

# “市芸能まつり”開催 市民文化の数々披露

市音楽芸能協会と市芸術文化振興財団では、10月2日から11月27日まで、「市芸能まつり」をりゅーとぴあ音楽文化会館で開催します。  
10月23日には、同協会加盟団体が明治22年に誕生した本市の歩みを演じる、メインステージ「新潟讃歌PART4・新潟のいま、そして未来へ向けて」を開催します。それぞれの持ち味を發揮した各団体の演目にご注目ください。  
問い合わせ 市音楽芸能協会事務局(りゅーとぴあ内 ☎224-7000)へ

## ◆りゅーとぴあ 【劇場】

期日	催し物	開演時間	入場料	問い合わせ
10/2(日)	洋舞踊合同公演	①午後1時 ②午後6時半	1,000円	苅部 ☎268-5259
10/23(日)	メインステージ「新潟讃歌PART4・新潟のいま、そして未来へ向けて」	午後2時	2,000円	市音楽芸能協会事務局(りゅーとぴあ内) ☎224-7000
11/5(土)	市バレエ協会 バレエ&ダンスフェスティバル	午後6時	1,000円	新潟バレエスクール・桜井 ☎230-4525

## 【コンサートホール】

期日	催し物	開演時間	入場料	問い合わせ
10/28(金)	新潟室内合奏団演奏会	午後7時	1,000円 (当日200円増)	渡辺 ☎276-0921
11/4(金)	市高等学校音楽連盟演奏会	午前10時	-	万代高校・大関 ☎241-0193
11/6(日)	新潟交響楽団定期演奏会	午後2時	指定1,500円 自由1,000円 (当日各200円増)	大塚 ☎271-2175
11/8(火)	水辺の音楽会	午前10時	-	大形中・坂井 ☎273-0369
11/12(土)	全国大正琴交流大会 琴リニック	午前10時半	2,000円	金子 ☎231-0510
11/16(水) 17(木)	市小学校音楽祭	①午前9時25分 ②午後1時25分	-	内野小・渡邊 ☎262-3121
11/27(日)	新潟市民吹奏楽団定期演奏会	午後2時	800円 (当日200円増)	牛腸楽器店・斎藤 ☎228-2339

## 【能楽堂】

期日	催し物	開演時間	入場料	問い合わせ
11/3(祝)	能楽大会	午前10時	-	観世流・佐藤 ☎249-1181 宝生流・滝沢 ☎267-4692
11/5(土)	琵琶演奏会	午後1時半	-	田中 ☎379-2233
11/13(日)	新潟フルートアンサンブルカーニバル	午後1時半	-	浅利 ☎267-0509
11/20(日)	邦楽演奏会	午後2時	-	篠澤 ☎266-8721

## ◆音楽文化会館

期日	催し物	開演時間	入場料	問い合わせ
10/2(日)	ネーベル室内合奏協会 定期演奏会	午後2時	一般1,000円 高校生以下500円 (当日各200円増)	清水 ☎222-2782
10/5(水) ~7(金)	民謡の集い	午後5時50分	1,000円	小野塚 ☎229-1789
10/15(土)	洋楽の夕べ ジョイントリサイタル	午後6時40分	1,000円	永澤 ☎285-2818
10/16(日)	万代太鼓フェスティバル	午後1時半	500円	新潟交通(株)・西潟 ☎244-7782
10/22(土)	リコーダーアンサンブルの夕べ	午後7時	-	鈴木 ☎224-8111
10/28(金)	新潟アマチュア映像協会 映像へのお誘い	午後6時半	-	河辺 ☎241-5660
10/29(土)	ギターの夕べ	午後6時半	1,000円 (当日200円増)	根本 ☎230-6658
10/30(日)	市合唱祭	午後1時半	-	風岡 ☎266-2917
11/3(祝)	三曲演奏会	正午	500円	山田 ☎243-1016
11/5(土)	市高校演劇発表会	午後1時20分 午前9時半	-	新潟中央高校・鈴木 ☎229-2193
11/6(日)				
11/13(日)	詩吟・剣舞・詩舞	午前10時	-	久須美 ☎277-2015



## Noism05 ダンスで自分を表現しよう

町3-2、同館事業課ノイズムダンスWS係 ☎224-7000へ  
※応募多数の場合抽選

りゅーとぴあ専属ダンスカンパニー「Noism05」(以下ノイズム)によるダンスワークショップを開催します。

これは、金森穂芸術監督をはじめ、ノイズムメンバーが講師となり、さまざまなジャンルのダンスワークショップを行います。

新潟を拠点に活躍しているプロのダンサーから、自分の体で表現する楽しさを学んでみませんか。

期日	ジャンル	講師	対象	参加費	応募締切日
10・2(日)	コンテンポラリー	金森穂とNoism05メンバー	18~30歳でダンス経験のある人30人 ※ジャンルは問いません	2,000円	9・24(土)
10・9(日)	ヒップホップ	平原慎太郎(Noism05)	18~30歳30人 ※未経験者可	2,000円	10・1(土)
11・12(土)	子どものためのダンス	佐藤菜美(Noism05)	小学生30人 ※未経験者可	-	11・5(土)

## 市国際交流協会

### “ホームステイ受け入れ家庭”募集 “日本語講座受講生”募集

問い合わせ 新潟国際交流協会(〒951-8055、礎町通3-2086、新潟国際友好会館内 ☎225-2727)へ

◆ホームステイ受け入れ家庭募集  
市内で学ぶ外国人留学生のホームステイを受け

◆日本語講座受講生募集  
日本語講座秋コースが10月から始まります。在住外国人を対象に開催する同講座は、レベルに合わせた小人数クラスで、効果的に日本語を学べます。午前と夜のコー

クラス	回数・期日	内容	参加費
初級Ⅰ・Ⅱ	週2回(1回1時間半)	基礎的な日常会話	月6,000円
初級	10/17(月)~来年3/10(金) ※冬休みあり	初級の学習を復習・中級へのステップアップ	月3,000円
中級Ⅰ	週1回(1回2時間)	読む、書く、聞く、話すことについての総合的な学習	月4,000円
中級Ⅱ	週1回(1回2時間)	中級Ⅰに加え、新聞などの身近な教材を使った学習	月4,000円
文学クラス	10/11(火)~14(金) (1回1時間半)	ひらがな・カタカナの読み書き	3,700円

スを用意しています。会場 新潟国際友好会館 申し込み 同協会へ ※文字クラス以外別途教材費が必要



⑥米の大変身

米は主食であるだけでなく、さまざまな食品に加工され生活を豊かにしています。今回は、ヘルシーな米の良さを生かした加工食品を紹介いたします。

加工食品のあれこれ  
米は炊いたり蒸したりするほか、白でつく、発酵させる、乾かして粉砕するなど、用途に

応じ多様な形に姿を変えることが出来ます。日本酒の原料が米であることは広く知られていますが、米麹からは味噌や麹漬けなどの加工食品も生まれます。

せんべいや、米をひいた上新粉で作る団子やまんじゅうも、日本人が古くから慣れ親しんできた米の加工食品です。

最近の加工食品  
最近では食生活の多様化に合わせて、米の特性を生かした新しい加工食品の開発が積極的に進められています。

例えば、玄米をそっくり使った「玄米コロンフ」は繊維質に富み、

栄養もたっぷりのシリアル食品です。また「玄米チップス」は、ほんのり甘い自然素材のスナック菓子です。飲料の分野での開発も盛んに行われています。米の抽出液にビタミンC、ビタミンB1を添加した清涼飲料の「ライスサワー」、米と牛乳を発酵させた「サワードリンク」など、さっぱりとした飲み口で徐々に人気が高まっています。

いずれも米の優れた栄養や機能を生かした加工食品で、これからのユニークでおいしい食品の開発が期待されています。

【米の豆知識】  
～ごはん炊き名人への道  
米を研ぐのは、米についているぬかや汚れを落とすため。まず水を一気に注いだら、底の方から手早く静かに2・3回かき混ぜ水を捨てます。次に手のひらの付け根の部分で米を押すようにして、シャツシャツと数回研いで水を注ぎ、濁った水を捨てます。これを2・3回繰り返して、ざるに上げます。のんびりしていると、ぬかが溶けた水を米が吸い、炊いたときにぬか臭いごはんになってしまいます。

これらの製品が愛用されるのも、私たちの身近で大切な食べ物である米を原材料としている安心感からかもしれません。米と私たちの関係は、ますます深まりつつあります。食と花の推進課 ☎内線2564へ

## 個人で参加できる動く市政教室 テーマは“特産品”

同教室は、市内の施設や事業を見学し、市政への理解を深め、意見や提言を寄せてもらうものです。各施設への見学には専用バスを利用し、市職員が添乗します。

今回は、白根地区の特産品である、西洋なし「ル・レクチュ」、食用菊「かきのもと」の畑や農産物集出荷施設を見学します。本市の特産品について理解を深めてみませんか。

日時 10月13日(木)・14日(金)午前9時半～午後2時半  
集合場所 市役所第1分館1階ロビー  
コース 西洋なし畑～食用菊畑～白根学習館(昼食)～JA白根市農産物集出荷施設  
定員 各日37人  
申し込み 9月29日木曜(必着)までに、往復はがき(〒951-8550)、またはメール(sodan@city.niigata.lg.jp)に、希望日、参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を記入し、市民相談室(☎内線2064)へ ※複数人での申し込み可。応募多数の場合抽選。昼食持参

## 優れた技能に触れる にいがた・技のにぎわいフェスタ

9月25日日曜、「にいがた・技のにぎわいフェスタ」を、県と市などが開催します。

これは、優れた技を見てもらうとともに、特に子どもたちに「ものづくり体験」を通じて技能の大切さを実感してもらうために行うものです。

午前9時から、技能五輪全国大会と全国障害者技能競技大会(アビリンピック)に出場する選手の結団式も行われます。

会場 新潟テクノスクール(鏡西1)  
問い合わせ 同実行委員会事務局(☎283-2155)へ

内容	時間
技能体験教室 壁ぬり、木工、竹馬作り、そば手打ち、お手玉作り、ほか	午前10時～午後3時
技能展 展示・実演・即売 フリーマーケット(駐車場) ※雨天中止	午前9時～午後3時